

# 防災から地域共生社会を考える

～災害ソーシャルワークで地域が丸ごとつながるために～

被災による不安や悲しみ。救いを誰に求めてよいのか。こんなときに頼れる人がいればどれほど助かるだろう。さまざまな手続きが煩雑で途方に暮れてしまう。これらは、大きな災害が起これば、多くの人が直面する困難です。

災害ソーシャルワークは、こうしたニーズに応える一連の支援の流れ。人に寄り添い、地域の人と人が気にかける力を高め、人、専門機関、行政機関をつなぎます。そして、災害が起こる前から取り組むことで、いつ起こるかわからない災害への備え、明日の暮らしへの安心をもたらします。これは、地域共生社会がめざすことと一致しています。

研修をとおして、災害ソーシャルワークと地域共生社会について学び、今日から自分に何ができるか一緒に考えてみませんか。

開催日時

2025年10月5日(日) 13:30～16:30

会場

奈良県社会福祉総合センター 研修室B

定員

50名 (先着順 定員に達した場合はこちらからご連絡します)

対象者

・社会福祉士・ソーシャルワーカー (介護支援専門員、相談支援専門員など)  
・行政職員・社協職員・地域包括支援センター職員など

プログラム

## 1. 趣旨説明

## 2. シンポジウム

シンポジスト：山崎真梨子 (人と防災未来センター)

植田 寿之 (奈良県社会福祉士会)

コーディネーター：山出 哲史 (奈良県社会福祉士会)

(敬称略)

## 3. グループワーク



阪神・淡路大震災記念  
人と防災未来センター

山崎 真梨子 主任研究員

参加費

無料

申込URL

<https://forms.gle/tqh1Ryjh4Ct7wb618>

申込締切

2025年9月20日(土)



主催：一般社団法人 奈良県社会福祉士会

【お問い合わせなど】メール：[nara-csw@poppy.ocn.ne.jp](mailto:nara-csw@poppy.ocn.ne.jp)

(地域防災推進委員会 担当：坂本)